



日本共産党東京都議会議員（厚生委員）

# 藤田りょうこの都政報告

連絡先 藤田りょうこ事務所 大田区西蒲田6-34-7  
☎ 3736-1494 fax 3735-4522

発行 日本共産党東京都議団 新宿区西新宿2-8-1 ☎ 5320-7270

藤田りょうこ

検索



一般質問する藤田都議会本会議

精神疾患に対する偏見で、治療が必要な方が受けた大量の泥を流すため、たくさんの水道を使った

精神疾患に対する偏見で、治療が必要な方が受けた大量の泥を流すため、たくさんの水道を使った

## 正しい理解の促進を求める



都（左側）に申し入れる党都議団=10月25日都議会

精神疾患は10代から20代にかけりやすく、早期に治療を始めることが回復にも効果があります。

精神疾患に対する偏見で、治療が必要な方が受けた大量の泥を流すため、たくさんの水道を使った

精神疾患に対する偏見で、治療が必要な方が受けた大量の泥を流すため、たくさんの水道を使った

精神疾患に対する偏見で、治療が必要な方が受けた大量の泥を流すため、たくさんの水道を使った

田園調布では多くの世帯が被災し、生活再建のために自分で修繕、支払いされた方も多かったため、一般質問ではみなさんがお話を紹介しながら、改めて支援の拡充を求めました。都は「国の制度の対象も含め、支払い済みのものも支援の対象に

ことも紹介し、全国では水害被災者の水道料金減免をしていることも調べ、都としても実施することを要望しました。はじめは困難としていたものが、答弁では「慎重な対応が必要」としつつも「他都市の減免の実態は承知している」、「災害にあわれた被災者への配慮の意義は理解する」という姿勢をみせました。

## 修繕・支払済みにも適用

第4回定例会  
12/3~12/18

藤田都議一般質問

# 台風被害の応急修理・支援・精神保健福祉など質す

知事は「精神疾患についての正しい理解の促進

に取り組むことが重要」と答弁しました。  
教育庁も精神疾患において、適切に教えられるように学校を支援していくと答えました。

## 特別支援学校の医療的ケア

## 常勤看護師の増員を求める

## 公立・公的病院を守れ

医療的ケアの必要な児童、生徒が親の付き添いなく通り、学べることほど、子どもたちの自立と自信につながります。現在、特別支援学校で医療的ケアに当たる看護師は非常に勤なため、採用が難しかつ

たり安定しなかつたりしています。教育庁も看護師の「安定した配置をすることが重要」としながらも、常勤看護師の増員には至っていません。引き続き改善を求めてまいります。



都に申し入れする党都議団。テーブルに向かう手前左側が藤田都議=都議会

**日本共産党都議団**  
**被害住宅への支援の申し入れ**

第4回  
定例会  
12/3~12/18

# 都立8病院 独法化方針は撤回を

第4回都議会定例会は12月3日～12月18日まで開かれ、共産党から原田あきら都議が代表質問、藤田りょうこ都議が一般質問（一面掲載）に立ちました。小池知事は3日の所信表明で、都立病院について、地方独立行政法人（独法）への移行に向けた準備を開始すると述べました。この問題は第4回定例会の大きな焦点となりました。

## 小池都知事 独法化表明

定例会開会日の小池知事による都立病院の地方独立行政法人化の方針の表明に関し、都議団が、独法化方針を病院経営本部長が初めて知ったのはいつなのか調べると、開会日前日の12月2日でした。まさに突然の表明でした。

どにつながるもので、医療の充実とは逆行します。

### 柔軟な人材確保？

都は直営運営は様々な制約があり、必要な人材が柔軟に採用できないとしています。しかし実際は、現在の都立病院でも必要な人材を病院部局が直接採用できる仕組みを作つたり、さいたま市民病院のように中期的な見通しを持ち計画的に人材確保している病院もあります。都立では困難とするのは成り立ちません。

### 偏かわめて 偏つた検討

滋賀県 大津市	市立病院で分娩を休止 助産制度も休止
宮城県	循環器・呼吸器病 センターが廃止
神奈川県	医師が次々退職

### 「独法化」された病院での相次ぐ切り下げ

※低所得者に出産費用を助成する制度

心としてそれの病院が連携できる仕組みが大切であります。独法化の理由にはなりません。

は公平性が保たれておらず、独法化ありきの極めて偏ったものです。

### 都立8病院の 独法化方針は撤回を

都民ファーストの議員などは都立病院に都税を入れてい

ることを赤字の穴埋めだと問題視しますが不採算な医療を担うために必要な経費であります。

「赤字補填ではない」と、病院経営本部長も答えていました。知事の身勝手な方針で、都民の医療を後退させるわけにはいきません。

独立行政法人は、独立採算を求められる経営形態です。滋賀県大津市で独法化した市民病院では、入院ベッドや看護師数を大幅に減らしたり、市内唯一の助産施設（低所得者が経済負担なく出産できる病院等）なのに分娩を休止したりしました。独法化は不採算な産科、小児科、精神科、感染症医療などの縮小、職員の処遇悪化による人員不足な

都是、公務員は兼業が禁止されていて地域の病院への貢献が難しいとしていましたが、現在でも市立病院への医師派遣を行っています。患者を中心

### 独法化の目的その3 地域医療への貢献？

経営委員会は「都立病院にもふさわしい経営形態は独立行政法人である」という提言を出しました。この委員会で「独法化が一番ふさわしい」と発言していた委員は、後に都から経営形態に関する調査を委託されることになる「監査法人トーマツ」出身の委員です。



【写真上】「高齢期の聞こえの支援を考える」学習会  
(11月16日) 都内  
【写真右下】東京都医師会・尾崎会長

●1974年8月11日生 東京都大田区出身 ●1996年東京都立医療技術短期大学看護学科卒 20年間、看護師として従事 ●2017年、東京都議会議員選挙に初当選 都議会厚生委員 ●池上在住

りやくれき  
馨田よしこ



### 「高齢期の聞こえの 支援を考える」学習会

共産党  
都議団  
主催

都政へのご意見、  
ご要望をお寄せください